

「暮らしのための県政を」第2弾!

格差ストップ!!の県政を

民主党かながわクラブ
神奈川県議団
早稲田夕季

民主党神奈川県議団は、推進計画」で教育、福祉等

「県民の暮らしを第一に考える政治」を目指し、政策を

まとめました。

▼税金のムダづかい全廃

▼非正規雇用拡大と格差ス

トップ、子どもの貧困対策

非正規雇用の割合は37%

を超え、6人に1人の子ど

もが「貧困状態」。県が策

定中の「子どもの貧困対策

▼いのちを守る!

津波・海岸浸食対策、河

川・崖地の防災対策、危険

ドラッグ禁止の徹底。県の

津波浸水予測見直しによ

り、鎌倉では最大津波14.

5mの到達時間が10分と大

幅に早まり滑川、神戸川の

津波遡上の危険性も示され

ました。早急に市町と連携

した減災対策

(津波避難階

段、国道13

4号地下通路

の防潮扉、河

川の水門等)

を進めます。

▼鎌倉のまちづくり支援

県道の渋滞対策、大船立

体工事の早期完成、由比ヶ

浜大通りの歩道拡幅事業

海水浴場ルール

強化実現へ

県は2月23日、「海水浴

場ルールに関するガイドラ

イン(2015年度版)」(案)

を発表しました。海水浴場

を開設するのは市や海の家

組合ですが、公共用地の管

理者として県がルールを強

化しました。「海水浴場の

開設時間は日の出から日没

まで」(海岸法)という原則

を踏まえ、海の家営業時

間は遅くとも20時半までが

妥当と考え、建設常任委員

会で県内統一の規制を求め

ました。



下馬交差点での街頭活動

建設常任委員会

www.waseda-yuki.jp

早稲田夕季

検索

でも情報を発信中

☎0467・24・0573

県政報告会にご参加下さい

3月7日(土)14:00~15:30
鎌倉商工会議所地下ホール